

お知らせ

当院で**睡眠時無呼吸症候群**の検査
が出来るようになりました。



睡眠呼吸ポリグラフィー
パルスリープ LS120 (FUKUDA DENSHI)

寝るときに指先と鼻に簡単な装置を取り付けます。
全く痛みを伴わない検査です。次のような方にお勧めです。

睡眠時無呼吸症候群の

検査をした方がよい方

- 日中の眠気
- 大きないびき
- 起床時の頭痛
- 熟眠感がない
- 眠っているときに呼吸が止まる
(自分では分かりません、他人からの指摘)
- 夜に頻繁にトイレに行く
(夜間高血圧のため)
- 起床時の血圧が高い



検査ご希望や気になる方は、スタッフまでお問い合わせください。

睡眠時無呼吸症候群とは？

- 眠っている間に異常な呼吸となり、身体に様々な障害がでる病気です。自分では気づかずに同居人から無呼吸を指摘され、発見することが多い病気です。
- 放っておくと高血圧症、糖尿病、脂質異常症から動脈硬化が進行し、不整脈や狭心症、心筋梗塞、脳卒中などを引き起こすとされています。

睡眠時無呼吸症候群の自覚症状

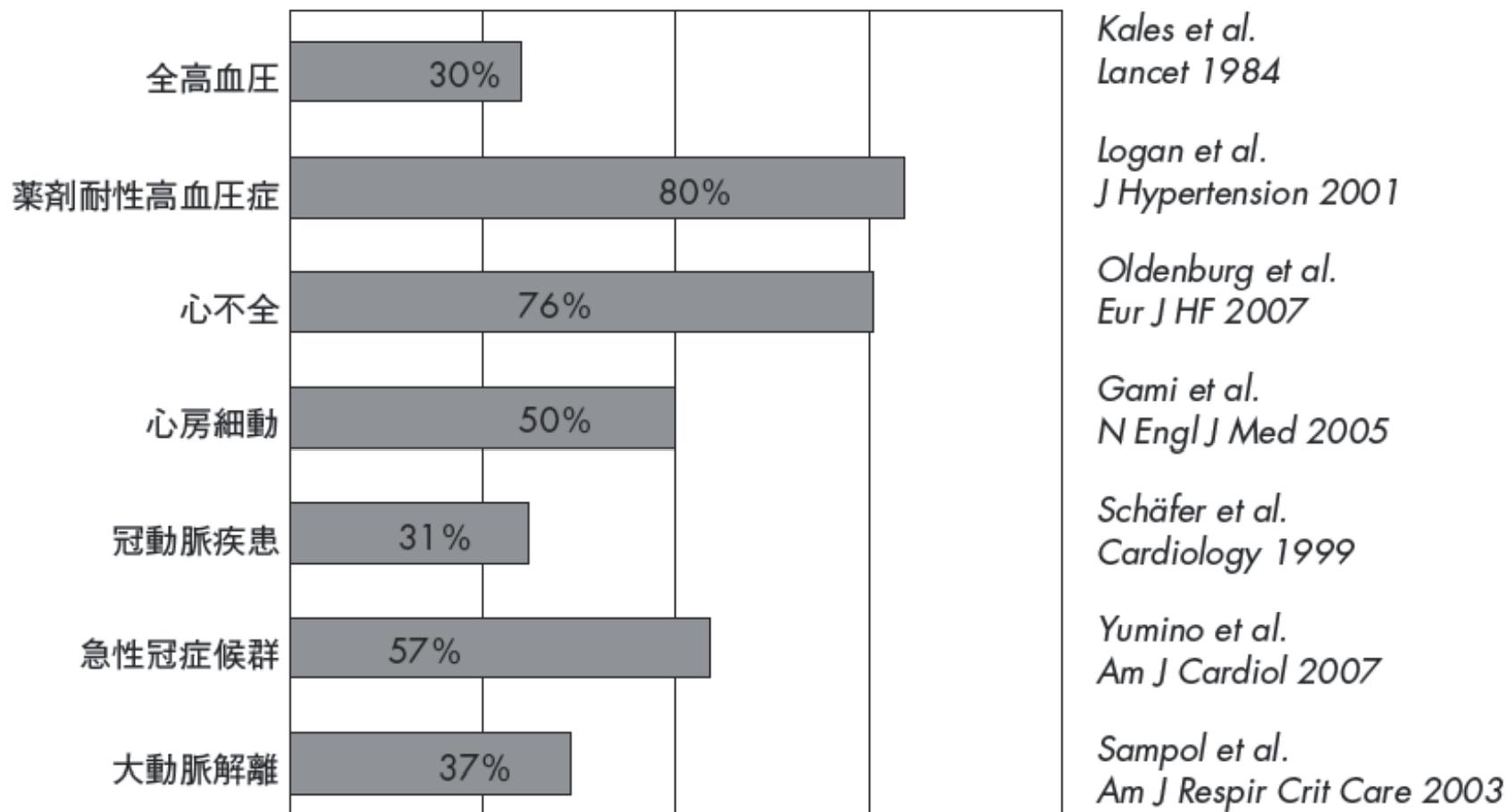
表4 自覚症状・他覚徴候

症状・徴候	発現頻度 (%)
いびき	93
無呼吸の指摘	92
夜間体動異常	54
日中の過剰傾眠	83
熟睡感の欠如	51
全身倦怠感	51
夜間頻尿	40
夜間呼吸困難感	38
起床時の頭痛	35
夜間覚醒	35
集中力低下	28
不眠	19
うつ, 性機能障害, 胃食道逆流症	記載なし

循環器学会策定ガイドラインより

睡眠時呼吸障害と循環器系疾患との 身近な関係

図1 各心血管疾患における睡眠時無呼吸合併頻度



循環器学会策定ガイドラインより